



The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ 2020 年 1 月報

- 国際会長主題 「より良い明日のために今日を築く」
- アジア太平洋地域会長主題 「アクション」
- 東日本区理事主題 「勇気ある変革、愛ある行動」
- 北東部長主題 「各クラブの個性を磨こう」
- クラブ会長主題 「ホップ・ステップ・そろそろジャンプ」

会 長 中川典幸
副 会 長 佐々木絹子
書 記 横倉 純
会 計 吉田一恵
メネット会長 田中京子
担当主事 高橋光子

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町 9 番 7 号 仙台YMCA内
仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

<今月の聖句> 「新しい歌を主に向かって歌え。主は驚くべき御業を成し遂げられた。
右の御手、聖なる御腕によって 主は救いの御業を果たされた。」
詩編 第98編1節

1月の例会
日 時 : 1月21日(火)
19:00 ~ 21:00
会 場 : 「きょういち」
内 容 : 「新年例会」
司 会 : 高松 成士
食前感謝 : 小幡 忠弘

12月例会報告

在籍者	15名
出席者	12名
メイキャップ	0名
ゲスト・ビジター	1名
メネット・コメント	2名
出席率	80%
ニコニコ	13,000円

「スポーツと幸せ」

今澤 智代



新年おめでとございます。

年号も令和に変わり、新しい年が始まりました。

今年こそはと目標を定めたにもかかわらず、悔やまれる事ばかり・・・、多くの人がそう思っているのではないかと思います。毎年反省のくり返しなのかも知れません。

昨年の海外の出来事と言えば英国の

EU離脱騒動、香港での反政府デモの激化等、日本から見たらびっくりするような事ばかりでした。

日本では相次ぐ台風で被害甚大、消費税増税で10%になり、景気にも影響を及ぼす事になってしまいうようです。そんな状況の中、ラグビーワールドカップが日本で開催されました。日本は強豪のアイランド、スコットランドを下す番狂わせを起こし、夢の8強入りを果たしました。

日本はスクラムで引けを取らず「One Team」が流行語になったほどです。この勝利によってにわかファンが続出しました。

ラグビーのルールを知らない私達シニア女性群にとっては、男同士のけんかのようにしか思えなくて、スクラムとは何なのか、何がおもしろいのか理解できずに居たのは事実です。少しずつルールが分かっていく中で男性が興奮して、盛り上がってしまう男性好みのスポーツなのかナァと、ようやく納得できる感じになってきました。

新しい年になって、ラグビーのリーグ戦がはじまりました。単なるブームだけに終わらせずに文化として定着させたいのだと、あちこち奔走している選手の姿がテレビで放映され感動しました。

スポーツは私達を幸せな気持ちにさせてくれます。ラグビーが今後どのようにして人気スポーツになっていくのかとても楽しみです。

1月の強調月間「IBC/DBC」

「IBC」(International Brother Club) 国際兄弟クラブは特定のクラブ同士が外国のクラブと兄弟クラブとなる約束をし、永続的な交流を続ける事です。それにはクラブ同士が事前に十分な準備を行い、国際IBC事業主任の認証を得た上での交流を行う事です。「DBC」(Domestic Brother Club) 国内兄弟クラブは国際兄弟クラブにならない、国内の特定のクラブ同士が兄弟クラブとなる約束し、交流を続けることです。また東日本区、西日本区の発足により東西の締結が促進されています。

<12月例会報告>

日時：2017年12月17日(火) 18:30~21:00

会場：個室居酒屋「暁」

出席者：今澤・岡・岡メネ・小幡・佐々木・高橋・高松・田中・田村・田村メネ・永井
中川・横倉・吉田 ゲスト：小野久子さん

「例会模様」

会場は広瀬通りから稲荷小路に入った左側二つ目のビルの2階。ネット検索にて予約の店。個室居酒屋のイメージとはちょっと違い、むしろオープンという感じ。12名定数の部屋に15名、それにオークションの品々、コート類・・・、予備のイスを設置し、隙間なく席が埋められました。そして開会定刻になってもテーブルにはコップ一つ皿一枚無し、という状況に不安も感じながらも、高橋担当主事が作ってくれたクリスマスに相應しい二つ折りのプログラムを手にスタートとなりました。

司会は佐々木ウィメン。一部は礼拝。黙祷の後、賛美歌109番「きよしこの夜」を、他のお客さんの関係もあり歌わずに音読。

岡メンの聖書朗読に続き、小幡メンの感話を拝聴する。『キリストは私たちの罪を許すために、生贖となり、数々の奇跡により人々は救われてきています。どんなクリスマスがあってもよいが「互いに感謝し愛し合うこと」を心に祝って頂きたいと思います。』と語られ祈られた。賛美歌112番「諸人こそりて」を唱和、黙祷にて礼拝を終えました。

二部祝会。司会は引き続き佐々木ウィメン。ワイズソングも唱和にて、ワイズの信条と進み、会長挨拶では「年の瀬も迫りましたが、インフルエンザに十分注意してください。オークションへのご協力を皆さんよろしく願います。」と述べられた。ゲストはお馴染みの小野久子さん。心配された飲み物、食べ物も準備が整い、岡メンの食前感謝と乾杯により、祝会が始まりました。飲み物のお替りや料理出しは通路を挟んだ向かいのカウンターからセルフにて?のような感じ。少々店員の動きに戸惑いながらも、東北の主たる銘酒がそろっていて、それに獺祭も加わり、飲み放題、これにはお酒の好きな面々は大いに満足の様子。頃合いを見計らい、恒例のオークション、こちらの捌きも佐々木ウィメンが担当し、見事に仕切られ献品の数々は完売となりました。

誕生祝い、連絡報告と続き「皆さん良い新年を迎えられて下さい」と横倉書記の閉会挨拶にて、祝会は閉じられました。

感想談「従業員は若い男女が各2名いたね。でも男性二人は何もせず店を出たり入ったりしてただけ?女性はスマホを手にしながら作業してたね・・・」そして、会計担当の吉田ウィメン「領収書をもらう時もスマホで話しながら書いてた、で、自宅に帰り確認すると日付が間違っていて、翌日また店に行き領収書を書き直してもらって来ました(泣)」と。何



ともすごい店でした、皆さんお疲れ様でした。オークション売り上げ24,400円。
ニコニコ13,000円。



<1月第二例会報告>

日 時：2020年1月7日（火） 18:30～20:10

会 場：仙台YMCA 会議室

出席者：佐々木・高橋・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田

- ① 今年から単独開催となった1月新年例会、やはり年頭を祝した会にしましょう、とで一致し、小幡メンがネット検索にて推薦の店に決定する。
日 時：1月21日（火）19:00～21:00
会 場：個室で楽しむ日本酒「きょういち」
国分町2-11-8 MSCビル・2階
会 費：4,000円（メン・メネット共）
- ② 1月東日本区ニュース（理事通信）の内容を確認する。尚、後期半年報は報告済。次期国際役員投票については、立候補者の再確認の上投票を行う。
- ③ 国際地域協力募金については、クラブ目標の10万円を献金済み。また台風15号、19号支援募金には1万円を献金しました。
- ④ 2月例会では田村メネットの紹介で樹脂の粘土細工作品制作者をゲストとして予定する。（決定）
- ⑤ 溜まっている使用済切手を手分けし持参、処理する。また、2月第二例会はその作業に充てる。
- ⑥ 2/26（水）ピンクシャツデーに向け、Tシャツの販売があります。価格は1,100円（税込）購入希望者は今月末までに横倉書記へ連絡願います。
- ⑦ 次期クラブ会長の選出について討議するも、決定に至らず持ち越しとなる。



仙台YMCA クリスマス

高橋光子

第48回仙台YMCA クリスマスが12月6日旧市民会館地下ホールにて行われました。

光のページェントも始まりきれいな街並みの中、留学生も子どもたちもたくさん参加し熱気溢れておりました。

仙台ワイズは、メネットの愛情こもった「いなりずし」を提供し調理場では職員も一緒に作りました。

お味は、とてもおいしくあっという間になくなりました！！

礼拝の後は、食事タイム、ゲーム大会

留学生のお国の踊りは、

魅力的でした。写真をご覧ください
だき来年も皆さんで仙台YMCA
クリスマスを楽しみましょう。





私の好きな●●

ハットした年賀状

私は昨年の年賀状で「平成と共にけじめをつける思い数々、身近なことに貢献できるよう努めます。賀状も最後にします、お許してください。」と、伝えさせて頂きました。(ズボラなだけ・・・)それで年賀状にはピリオドを打ちましたが、今年も30通ほど届き、頂いた方々には申し訳なく思っております。

その中に「ハットした」1通がありました。

『良き新年をお迎への事でしょう。

昨年、ドイツの主要都市を訪ねて西から東迄バスで横断しました。

車窓から至る所に見える風力発電の風車の群れは、原発をなくそうという国の決意を感じました。また、ナチズムの暴虐に苦しんだヨーロッパ各地の生々しい写真が展示されるベルリンの「恐怖の地誌」という博物館で、何組もの若者の群れが、教師を囲んで写真を見ながら自分たちの国の負の歴史を真剣に学ぶ姿に心打たれました。

日本が、韓国・中国やアジア各地に残した負の歴史に、若者が向き合い学ぶ機会や施設はほぼないと言ってもよく、彼我の違いをあらためて思いました。

今年も平和を願いながら歩んでいきたいと思っています。』

2020年1月1日 山根 誠之

心に何とはなく、嫌韓・嫌中との思いあり、違うんだよな～・・・

横倉 純



編集後記

2020年が始まりました。「1年の計は元旦にあり」とありますがこれは中国の書物に書かれていた「一日(いちじつ)の計は晨(あした)にあり、一年の計は春にあり」とあります。春は正月を意味しており「1日の初めである朝や1年の初めである正月にこそ計画を立てるべきである」という戒めです。私は…まず3月までに痩せるぞ～と正月、餅を2個で我慢した次第です。どうなることやら。(MT)